

【3-2】日常生活支え合い実践事業

障害者地域参加推進事業 (高浜町)

基礎情報

実施地域	高浜町全域
実施主体	特定非営利活動法人 おひさま
所在地	高浜町三明第2-36-1
代表者	理事長 小島 真弓



平成23年度の事業概要

障がい者福祉への理解と地域住民の交流が広がる機会を得られるように活動を行い、平成24年1月にはNPO法人格の認証を受けました。

備品を購入し、同年2月に老人憩いの家「瑞祥苑」内のロビーにカフェ「いっぷくや」を開設、障がいを持つスタッフと一緒に働きました。

現在の活動状況

カフェは平日10時から15時まで営業し、好評を得ています。

より多くの人に親んでもらえるように、カフェ内で「折り紙教室」「かご作り教室」などのイベントを月1回開催したり、地域のバザーやイベントに出向いて積極的に障がい福祉をすすめる活動をしたりしています。

カフェで障がい者スタッフが接客することにより、自然なかたちでお互いの理解につなげています。

事業の実績、成果

カフェ「いっぷくや」は、平成24年2月のオープン以来1年で、延べ4559名の利用がありました。現在は月平均480名の利用があり、予想よりも順調に推移しています。

高齢者を中心に来客があり、趣味・健康・育児・介護など様々な情報交換、交流の場になっています。

折り紙などの各教室には、10名前後の参加者があり、異世代間の交流や引きこもり予防、ストレス解消になると好評を得ています。

また、障がい者スタッフが接客することで、得意な部分にも気づいてもらうことができ、障がいへの理解者が増えました。

工夫した点

高齢者のみなさんが利用する施設内にあるカフェなので、老人クラブやシルバー人材センター（指定管理者）のご意見も聞きながら営業しています。
また、福祉のまちづくりの一環として行政や社会福祉協議会とも連携をしています。



事業の財源

平成23年度は、カフェの備品購入に地域支え合い体制づくり事業補助金を活用。
平成24年度以降は、自主財源の他、共同募金などの補助金を活用。

課題

カフェ事業と相乗効果のある事業の実施、安定経営。

今後の目標

今後は、カフェを活用し、障がいに関する相談や働く場づくり、福祉の人材育成などに繋げていきたいと考えています。
また、障がい福祉の情報交換・発信の場にしていきたいと思ひます。

団体からのメッセージ



平成24年2月に障がい者福祉に携わる特定非営利法人「おひさま」として活動をスタートしました。
カフェ事業の他、障がい児日中一時預かり事業「おひさまハウス」、障がいのある方やその家族の相談を行っています。
障がい者福祉の充実は、あらゆる方の生きやすさに繋がると思ひます。
「生きやすい町・高浜」を目指して、今後も積極的に活動していきます。

問合せ先： 特定非営利活動法人 おひさま

(TEL・FAX : 0770 - 72 - 5053)